

## イヌトウキ

*Angelica shikokiana*  
Makino

セリ科  
Umbelliferae

### カテゴリー

大分県 情報不足  
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 (英彦山・犬ヶ岳山地)

分布域 四国 九州(熊本・大分・鹿児島)

生育環境 丘陵地や低山地の林縁。

現 状 「英彦山・犬ヶ岳山地」の標本はあるが、その生育地は把握されていない。

## ウバタケニンジン

*Angelica ubatakensis*  
(Makino) Kitagawa

セリ科  
Umbelliferae

### カテゴリー

大分県 IA  
環境庁 IB

選定理由 分布域は狭い。本県でも生育地は局限し、個体数は極めて少ない。人による採取や踏みつけで、絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布 祖母・傾山地，(北川上流域)

分布域 四国 九州(熊本・大分・宮崎)

生育環境 低山地や山地の岩場。

現 状 「祖母・傾山地」の尾根筋の岩の割れ目に生育しているが、個体数も少なく、場所によっては減少傾向がみられる。「北川上流域」の標本はあるが、その生育地は把握されていない。

備 考 ソハヤキ要素の植物。基準標本産地 [ 姫嶽 ( 祖母山 ) ]。国立・国定公園指定植物 [ 阿蘇くじゅう，祖母傾 ]

## ミシマサイコ

*Bupleurum falcatum* L.  
var. *komarovi* Koso-Polj.

セリ科  
Umbelliferae

### カテゴリー

大分県 II  
環境庁 II

選定理由 県内では各地に散在するが、個体数は少ない。植林や野焼きの停止などで生育環境が悪化し、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 耶馬溪地区，姫島・国東海岸，玖珠丘陵地・山地，由布・鶴見火山群，別府湾沿岸域，大分川・大野川丘陵地，豊後水道後背地域

分布域 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・鹿児島)

生育環境 低地や丘陵地の草原。

現 状 植生遷移の進行による環境の変化で、生育状態が衰退した生育地がある。